

VERDY × PARCO 共同プロジェクト
『Verdy's Postal Service』始動！

誰かを想い、言葉を選び、届ける。
POSTを起点に、街の新しいコミュニケーションがはじまります



株式会社パルコ（本部：東京都渋谷区、以下「パルコ」）は、世界的グラフィックアーティストVERDY（ヴェルディ）との共同プロジェクトとして「Verdy's Postal Service（ヴェルディズポスタルサービス）」を2026年9月18日（金）に始動します。

本プロジェクトはデジタルで一瞬にして情報が届く時代に、あえて時間をかけて「手紙を書く・送る・受け取る」価値を見つめ直すプロジェクトです。VERDYが持つ独自のグラフィック表現とカルチャーに、パルコの街をカルチャーとともに編集して更新する力を掛け合わせて展開していきます。

2026年9月18日（金）、心斎橋PARCO地下1Fに1号店をオープン。ショップには**VERDYがデザインしたオリジナルポストを設置**。ポストカードやグリーティングカードなど、手紙にまつわるプロダクトを展開するほか、その場で手紙を書き、投函できるスペースも設けます。今後は、プロダクト開発やコラボレーションなどを通じて、「手紙を書く」という行為が持つ温かみや喜びを、街の新しい体験価値として広げ、伝えていきます。

SNSやメールでは届けられない想いを、手紙というかたちで届けること。

誰かのことを考えながら言葉を選び、時間をかけて送ること。

一手紙のある時間を、今の暮らしへ。

VERDYにとって初のレギュラーショップとなる本プロジェクト。手紙というコミュニケーションツールが持つ魅力を、パルコとともに今の時代にあらためて提案していきます。

●プロジェクト概要：

ブランド名：Verdy's Postal Service（ヴェルディズポスタルサービス）

OPEN日：2026年9月18日（金）

※9月18日（金）～20日（日）は事前抽選のご当選者のみご入店可能です。

また、9月18日（金）、19日（土）はVERDYによるサイン会を開催いたします。

参加方法等の詳細は公式Instagramをご確認ください。

場所：心斎橋PARCO地下1F

内容：世界的グラフィックアーティストVERDYとパルコによる、手紙の価値を見つめ直す共同プロジェクト。

2026年秋、心斎橋PARCOに手紙文化の創造と発信の拠点がオープンします。店舗にはVERDYがデザインしたオリジナルポストを設置し、ポストカードなどのプロダクト販売に加え、その場で手紙を書いて投函できるスペースも展開します。

公式HP：<https://vsps.parco.jp>

公式SNS：Instagram @vsps_parco_official

■ 共同プロジェクトについて

「Verdy's Postal Service（ヴェルディズポスタルサービス）」は、「手紙を送る」という行為を、次世代にも繋いでいきたい文化として捉え直す、VERDYとパルコによる共同プロジェクトです。

SNSやメールでは届ききれない想いを、手紙というかたちで届けること。

誰かを思い浮かべながら言葉を選び、時間をかけて書き、送ること。

その不便さの中にある温度や余白を、現代の生活やカルチャーの中に再提案します。

パルコはこれまで、ファッション、アート、音楽、映画、演劇など多様なカルチャーを都市の中で編集し、リアルな場における体験価値を創出してきました。VERDYは「Girls Don't Cry」「Wasted Youth」などのプロジェクトを通じて、グラフィックを起点にファッション、アート、ストリートカルチャーを横断しながら、国内外のコミュニティと強い関係性を築いてきました。

本プロジェクトでは、両者の強みを掛け合わせ、手紙にまつわるプロダクトや空間体験を開発し、心斎橋PARCOから手紙文化の発信を行っていくものです。

【1】リアル拠点の開発：手紙を書く・送る体験を、都市の中に生み出す



心斎橋PARCO地下1Fに「Verdy's Postal Service」の拠点をオープンします。

本拠点には、VERDYがデザインしたオリジナルポストを設置し、来場者はその場で手紙を書き、投函できます。

単なる物販店舗ではなく、「誰かを想い、言葉を選び、時間をかけて届ける」という行為そのものを体験価値として設計します。

都市の商業施設の中に、手紙を書くための余白ある時間を生み出すことで、来場者に新しいコミュニケーション体験を提供していきます。



◀オリジナルポストデザイン。

【2】プロダクト開発：手紙文化を彩るアイテムたち



ポストカード、グリーティングカード、切手をはじめ、手紙にまつわるプロダクトを展開します。

VERDYのグラフィック表現を通じて、手紙を「書く」「送る」「届ける」体験を日常の中で楽しめるかたちへと広げていきます。

【3】さまざまなコラボレーション

ショップスタッフのユニフォームはファッションブランド「doublet（ダブルット）」とのコラボレーション。

doublet @ VERDY

doubletとのコラボレーションアイテムも限定で発売します。

また、「V's COLLECTION」として、VERDYとパルコがキュレートするアーティストたちのポストカードも展開します。

今後もさまざまなコラボレーションを予定しています。

【4】VERDYとパルコのこれまでの取り組み

2020年、心斎橋PARCOのオープンにあわせたアートウォールの演出からコラボレーションはスタートしました。同アートウォールでは、グラフィックデザイナー五十嵐威暢氏が手掛けたPARCOロゴと、VERDYのオリジナルキャラクターが融合し、心斎橋PARCOの開業を象徴するビジュアルとして展開されました。

その後も、渋谷PARCOで開催された「wanna Relax」展への参加や、POP UP SHOP展開など、両者は継続的に協業を重ねてきました。今回の「Verdy's Postal Service」は、これまでの関係性をさらに発展させ、店舗体験・プロダクト・カルチャー発信を横断する新たな共同プロジェクトとして始動するものです。



事業責任者コメント

株式会社パルコ 執行役員 コンテンツ事業開発部担当 小林 大介

VERDYさんとは、2020年の心斎橋PARCOオープン時から継続的に一緒にしてきました。

今回の「Verdy's Postal Service」は、その関係性をさらに深め、手紙という手触りのあるコミュニケーションを、今の時代にもう一度見つめ直すプロジェクトです。効率やスピードが重視される時代だからこそ、誰かを想い、言葉を選び、時間をかけて届けることで生まれる豊かな心を大切にしたいと考えています。

心斎橋PARCOというリアルな場所に、世界でここにしかない、VERDYさんデザインのポストが誕生します。

この場所が世界中の皆さんとつながる窓のような存在になることを願い、活動を続けてまいります。

アーティストコメント

VERDY

現代においても「手で書くことの大切さや楽しさ」は、昔と変わらずあると信じています。アナログならではの面白みを世間に提案したいと考える中で、例えば、海外にあるポストカードや便箋を取り扱うステーションナリーストアのようなお店をやってみてもいいかもしれないと思っていました。

そんな時、昔からご一緒させていただいているPARCOさんとの対話があり、実際に形になったのが「Verdy's Postal Service」です。

僕も家族や海外のファンから手紙をもらうことがありますが、やはりとても嬉しいものです。大阪に遊びに来た人はもちろん、地元の人や、すっかり手紙を書かなくなった人も、久しぶりに大切な人へ手紙を書いてみてはいかがでしょうか。

Artist Profile



VERDY / ヴェルディ

1987年生まれ、大阪府出身のグラフィックアーティスト。プロジェクト「Girls Don't Cry」, 「Wasted Youth」のファウンダーであり、オリジナルキャラクター「Vick」, 「Visty」のプロデューサー。

「Louis Vuitton」, 「Nike」, 「HUMAN MADE」といったファッションブランドや、「Budweiser」, 「G-SHOCK」, 「UNIQLO」といった世界的企業とコラボレーションを展開。同時に「ComplexCon」, 「Coca-Cola X Fes」, 「Patina Osaka」など、イベントやホテルのクリエイティブディレクションも行う。

自ら立ち上げたストリートカルチャーマガジン「THIRTY 3 MAGAZINE」の編集長を務める傍ら、2026年には韓国のLOTTE Museumにて個展「VERDY: I Believe in Me」を開催するなど、デザイナーという枠組みに収まらず多岐にわたって活躍。

自らが代表を務めるクリエイティブカンパニー、VK DESIGN WORKSに所属。

ブランドロゴ

Verdy's Postal Service【本件に関するお問い合わせ】

株式会社パルコ コンテンツ事業開発部

担当：鈴木(MAIL suzu-miho@parco.jp)、杉田 (MAIL sugi-you@parco.jp)